

グリーンスローモビリティを活用した 地域交通イノベーション実証事業の出発式が行われました。

10月30日(火)いわき・ら・ら・ミュウにてグリーンスローモビリティを活用した地域交通イノベーション実証事業の出発式が行われました。

この事業は、国土交通省が地方自治体を対象に実証調査地域を募集していたもので、いわき市が小名浜を実証調査地として応募していました。応募は全国で13地域ありましたがその中から、調査を実施する5地域の一つとして、いわき市小名浜が選定されました。

今回、実証実験で使用される車両は、電動で時速20km未満で公道を走る10人乗りのグリーンスローモビリティで、小名浜アクアマリンパーク周遊シャトルバスとして11月12日(月)まで毎日、1日7便が無料で運行されます。第1便は、子供連れの家族など合計8人を乗せ、各種関係者に見守られながら出発しました。



出発式の様子



第1便出発の様子